



学校だより

東京都立府中けやきの森学園
〒183-0003 府中市朝日町 3-14-1
TEL 042-367-2511 FAX 042-369-8476
https://www.fuchu-keyaki-sh.metro.tokyo.jp
令和6年11月29日(金)発行 第9号

府中けやきの森学園文化祭

副校長 添田 和久

11月15日(金)・16日(土)の2日間にわたって、府中けやきの森学園文化祭が開催されました。2日間を合わせて1,108名の皆様に御参観をいただきました。文化祭では、日頃から積み上げてきた学習の成果を披露することができ、児童・生徒の自信にもつなげることができました。舞台発表では、自分の役割を理解し、もてる力を発揮する姿がとても印象的でした。展示コーナーでは、児童・生徒の創造力あふれるコラージュ作品や立体作品、児童・生徒自ら動画編集した映像など多彩な展示が行われました。また、会場によっては、射的や相撲などの伝統的な遊びが楽しめ、子供から大人まで幅広い年齢層の方が参加していました。

御多用の中、本校の文化祭に御来校いただいた保護者・地域等の皆様をはじめ、受付などのボランティアで文化祭を支えていただきました本校及び都立府中東高校PTAの皆様には厚く御礼を申し上げます。児童・生徒のパフォーマンスの素晴らしさと相まって、会場全体が熱気と温かさにあふれる文化祭となりました。今学期も残り1か月となりました。文化祭での経験を、次の学習につなげられるよう引き続き御協力をお願いいたします。



問合せ

御連絡は、下記までお願いいたします。

◇平日(午前8時30分から午後6時まで) **042-367-2511** (学校の代表番号)

～ 肢体不自由教育部門小学部 ～

◆小低舞台発表「みんなはどんな夢を見る？」

小学部低学年は、「夢の中」をテーマに、各学習グループで色違いのTシャツを着て楽器演奏やダンス等の発表をしました。練習を積み重ね、文化祭本番は、会場の多くのお客様の温かい拍手を受けて、一人一人の児童が生き生きとした表情で表現することができました。



◆小高舞台発表「けやき祭り」

「日本のお祭り」をテーマに、法被や自分たちで染めて作った豆絞りを身に着けて、学習グループごとに発表を行いました。フィナーレでは、高学年の児童と会場の皆様が一つとなって「花笠音頭」を表現することができました。温かい手拍子や拍手で一緒にけやき祭りを盛り上げてくださった皆様、ありがとうございました。



◆展示

各グループが図画工作の授業で制作した作品を展示しました。児童の思いのこもった色とりどりの作品がたくさん、にぎやかな展示になりました。



～ 知的障害教育部門小学部 ～

◆小低舞台発表「けやきの森のヒーローたち」

けやきの森のヒーローたちが力を合わせて、泣いている3匹の動物を笑顔にして元気付けるお話を演じました。「けやきイエロー」の1年生は段ボール型の資材を運んで壊れた家を直し、「けやきレッド」の2年生は会場をかわいく装飾して皆で演奏会をしました。「けやきブルー」の3年生は体を動かしたりアルプス一万尺で遊んだりしました。大きな会場とたくさんのお客様に緊張する様子もありましたが、児童一人一人が力を発揮して、元気いっぱい発表しました。温かい応援をありがとうございました。



◆小高舞台発表「けやきの森のヒーローたち」

巨大パズル作りに劇進行役のアナウンサーチーム、しろくまのジェンカを卓上ベルで演奏する音楽チーム、サーキット運動を行う選手チームの3グループで発表を行いました。本番は練習時と比べると会場の雰囲気や参観者の数も違い、きっと緊張もしていたはずですが、自信をもって舞台上で発表する児童の姿に、「さすが、高学年。」と頼もしさを感じました。最後は全員揃ってのダンスでフィナーレとなりました。温かい声援を受けながら、最後まで明るく元気に発表することができました。



◆展示

1、2年生は紙粘土の作品とボールを使ったころがし絵の作品を展示しました。3年生は、木箱と小物入れの作品とコラージュの作品を展示しました。4～6年生は、版画の作品とフォトフレームの作品を展示しました。どの作品も色鮮やかで、個性あふれる仕上がりとなり、とても華やかな展示となりました。御参観いただき、ありがとうございました。



～ 肢体不自由教育部門中学部 ～

◆舞台発表「サンタが森にやってくる～けやきの森のサンタクロス～」

病気にかかり元気がなくなってしまったサンタを救うために、けやきの森修道院のシスターたち、神父たちが、世界中のダンスパワーを集めました。各グループの学習で学んできたエイサー、ねぶた、サンバ、そしてゴスペルをパワーいっぱい発表し、無事サンタを元気付けることができました。たくさん拍手と応援、ありがとうございました。



◆展示

モバイル、ランタン、フェイクスイーツ、ドリームハウスの設計図など、バラエティに富んだ作品を展示しました。作業学習で製作したクリアファイルも、多くの方に持ち帰っていただくことができました。



～ 知的障害教育部門中学部 ～

◆舞台発表「ケヤキリーグ★トロッコアドベンチャー」

今年は会場のみなさんにクイズで参加していただくエンターテイメントショーでB中学部の活動を紹介しました。畑の作物に関する質問、府中市にまつわる難問、箱根（修学旅行先）の名物などに関する事柄について、発表、出題、解答し、生徒たちが主役となり会場の皆様と一体化して盛り上がることができました。



◆展示

展示作品では、木材をふだんに使用した額縁や寄木コースター、思わず被ってみたいくなる張り子のお面など、生徒の力作を御覧いただきました。



～ 肢体不自由教育部門高等部 ～

A部門高等部は学習グループごとに模擬店や販売活動を行いました。グループで話し合い自分たちがやりたいお店を決め、来てくれた人に喜んでもらえるように、準備・練習を積み重ねました。当日は、予想をはるかに超える集客で休む間もないほどでしたが、自分の役割を全うしたみんなの表情は生き生きとしていて、とても素敵でした。人との交流を通じて、“働く”を体験するという高等部の大きな目標も達成できました。

◆各グループの模擬店の様子

どのグループも、受付やルール説明、商品を渡す係など、自分の役割を意識して取り組むことができました。当日は保護者の皆さんの温かい応援もあり、行列ができるほどの大盛況！ありがとうございました！



◆バンド演奏 (有志)

自分たちで曲を決め、練習を重ねてきました。緊張したようですが、堂々とした演奏や歌声を披露することができ、最後はアンコールがかかる程でした。



◆展示

「美術」で制作した絵や立体作品、染め物、コラージュなどを展示しました。Aグループでは、「さつまいも新聞」や「ミラコン未来を見通すコンテスト」に応募した作品を展示しました。



～ くぬぎ分教室 ～

ジャガイモのふるさと「アンデス」をテーマにした共同作品や糸引きアート、紙粘土スタンドを美術・図画工作に、自分の得意な方法（触る・押す・握る・破る・転がす）で意欲的に制作しました。学習活動を通して、特に「引っ張る」動きに更に磨きがかかり、一人一人が色々な場面で力を発揮することができました。

【共同作品】

テーマは「わたしたちのジャガイモ栽培記録～プロジェクトP」。アンデスの雰囲気満点の中、映像発表で民俗音楽「花祭り」を演奏しました。青空に浮かぶ白い雲とそびえたつ山はローラーでダイナミックに色を付けました。ゴツゴツの岩肌は画用紙をクシャクシャにし、地面の土と草はクレープ紙を破いて表現しました。

【個人作品】

「糸引きアート」では、好きな色の絵の具を毛糸に浸し、画用紙に挟んで引っ張り、唯一無二の不思議な模様を誕生させました。デザイン性を生かしたオリジナルエコバッグは、校外学習（買い物）で大活躍しました。「紙粘土スタンド」は、手で触れてふわふわの感触を確かめたり、色が混ざっていく様子を見ながら形を変化させて作りました。



～ 知的障害教育部門高等部 ～

◆B高1年生 舞台発表「舞打入魂 (ぶだにゆうこん)」

ハカ、エイサー、和太鼓を披露しました。力強いハカやエイサー、布隊によるしなやかな「舞」、床を踏み鳴らす音、パーランクや鳴子、シンバルや和太鼓の力強い「打」。魂を込めた力強い動きやしなやかな動きを何度も練習しました。高等部に入学して初めての舞台発表は、緊張する様子も見られましたが最高の演技を披露することができました。

◆高等部1年生 展示

家庭は「スウェーデン刺繍のトートバッグ」、美術は「白と黒の平面構成」、「果物のはりこ」を制作し、展示しました。どの作品も気持ちのこもった素晴らしい作品となりました。



◆高等部2年生 舞台発表「57時間テレビ in 大阪～高2はけやきを救う」

生演技、マラソン動画&演技、箏演奏、お笑い演技&動画、たこやき&おこのみやきパフォーマンス3つのユニットでのダンス、最後は歌で締めくくりました。本番が近づくにつれ、皆の気持ちが高まり、どの場面においても良い緊張感の中、生き生きと演技できました。

◆高等部2年生 展示・販売

家庭は、「ペットボトルカバー」、「バンダナ小物」。美術は「陶器の皿」、「版画（ドライポイント・紙）」を展示しました。それぞれが工夫し、自分のオリジナルの作品に仕上げました。



◆高等部3年生 舞台発表「さあ、思い出の旅に出よう」

ダンスや歌、合奏の発表を行いました。実習もあり、全員で練習する時間が少なかったですが、一人一人が自分の役割を理解して自主的に準備や練習に参加しました。個性豊かな3年生が一つとなり、生き生きとした表情がたくさん見られ、良い思い出の一つとなりました。

◆高等部3年生 展示・販売

家庭では、「アニマルクリーナー」、「クッション」美術では「藍染め」、「アクリル板絵画」を制作し、展示しました。同じ題材や材料でも、生徒一人一人の魅力があふれる作品をつくることができました。



～ けやきスターマイン（表現活動部） ～

表現活動部は、文化祭に向けて歌やダンスを練習してきました。本番は緊張しながらも、保護者の方や友達に見てもらえてうれしく充実した発表になったようです。



～ ALL FOR ONE（ダブルダッチ部） ～

ダブルダッチ部として初めて文化祭の舞台上で演技をしました。生徒たちは緊張しながらも、力を存分に発揮できたと思います。音楽に合わせてダンスや縄を跳ぶ生徒に対して、あたたかい御声援ありがとうございました。皆で協力して作り上げる楽しさを体感できました。



～ ここからの私たち（和太鼓部） ～

和太鼓部は、生命の詩を演奏しました。出番までは緊張していた生徒たちですが、演奏が始まると「今の自分たちの力」を精一杯発揮することができました。演奏後は、「かっこよかった。ドキドキした！」等の感想をいただき、生徒たちの自信にもつながりました。今後とも応援をよろしく願いいたします。



特体連サッカー大会 準優勝！！

球技部サッカー部門顧問 鈴木堅也

知的障害教育部門高等部球技部サッカー部門は、11月6日に武蔵野スポーツプラザで開催された第68回東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校体育連盟サッカー大会に参加しました。7名の生徒が参加し、1日で7試合を戦い抜き、見事準優勝を飾ることができました。今大会に参加したことで、普段の生活ではあまり味わうことができないような緊張や、チームで勝利を掴む喜び、スポーツの難しさを感じることができました。今回の経験を学校での学習に生かせるように指導していきますので、引き続き御協力をよろしくお願いいたします。

